

第79回選抜高校野球大会

目指せ全国制覇！
成高が2年連続出場の快挙

帽子を高々と投げ出場を喜ぶ成高ナイン



夕方には成田駅前でセンバツ出場の号外も

春の選抜高校野球大会の出場校を決める選考委員会が1月26日に開かれ、成田高校が昨年に続き選出されました。同校の出場は2回目となります。出場決定の知らせを受けると校内には歓声が響き、部員たちは早速、尾島監督を胸上げしたり帽子を高々と投げたりして出場を祝いました。3月15日には組み合わせ抽選会、23日からは甲子園球場で本大会が開催され、成高ナインは紫紺の優勝旗を目指します。

文化財消防訓練

災害から文化財を守るために



文化財の搬出訓練

1月26日の文化財防火デーに伴い、市内の文化財を火災や震災などの災害から保護することを目的に、大栄地区にある大慈恩寺で1月27日、消防訓練が行われました。訓練には、市消防本部、市消防団をはじめ、地区の関係者など120人余りが参加。周辺の山林で火災が発生したという想定で、初期消火訓練、文化財の搬出訓練、逃げ遅れた人の救出訓練などに取り組みました。

ちばDCオープニングセレモニー

成田の魅力をPR

国内最大規模の観光キャンペーンとして2月から実施されている「ちばデスティネーションキャンペーン」。その成田市でのオープニングセレモニーが2月1日、J・R成田駅で開催されました。当日はキャンペーンの皮切りとなる臨時列車の到着に合わせ、小泉市長をはじめ、市観光協会やJ・Rの職員などが出迎え、甘酒を振る舞うなど、訪れた人たちを歓迎。また、駅前では成田不動太鼓が迫力あるパフォーマンスを披露し、成田の魅力をPRしました。



成田を訪れた観光客に甘酒のおもてなし

人気力士や善男善女が「福は内」



福豆を取ろうと手を伸ばす参拝客(成田山新勝寺)

雲一つない好天に恵まれた2月3日の節分の日、市内各地で恒例の豆まきが行われました。成田山新勝寺では、大相撲の横綱・朝青龍などの人気力士や大河ドラマの出演者が色とりどりの袴姿で登場。豪快に豆がまかれると会場を埋め尽くした善男善女が、ことしの福を呼び込もうと一斉に手を伸ばしていました。また、宗吾霊堂では年男や年女による豆まきのほか、伝統芸能のはしご乗りも披露されました。



伝統のはしご乗りも披露(宗吾霊堂)



ことし一年の福を願って(大須賀大神)



「わたしにも」と帽子やかごが(龍正院)

大栄地区マラソン大会

寒風を切りながら

少し肌寒いコンディションの中、大栄地区マラソン大会が1月21日、日本自動車大学校内のサーキット場で行われました。ことしは小学生から大人まで延べ145人が参加。参加者は小学生の部からファミリーの部まで各部門に分かれて、沿道からの声援を受け、サーキット場を力強く駆け抜けました。



声援を受け、ゴールを目指す選手たち